

広島大学短期交換留学 (HUSA) プログラム 派遣留学報告書

	記入日 平成 26年 9月12日			
所属学部・研究科	総合科学部 総合科学科 2年次 (留学開始時点)			
留学先大学	マンチェスター大学 (国名: イギリス)			
所属学部・学科等名	Sociology, Religion, Social Anthropology, Business など様々な学部の授業を受けました。			
在籍身分	学生			
留学期間	平成 25年 9月16日～平成 26年 6月5日			
<b>1. 渡航について</b>				
ビザについて	ビザの種類: Tier 4 Student VISA			
	ビザ申請先: British Embassy Tokyo			
	取得方法, 提出書類: インターネットで申し込み、東京に面接へ行きました。			
	手続きに要した日数: 渡航する約2ヶ月前			
その他必要な事前手続き				
出国年月日	平成 25年 9月 10日			
経路	関西国際空港→ヘルシンキ空港→マンチェスター空港			
現地での出迎え	<input type="checkbox"/> 有 (・大学関係者 ・その他) <input checked="" type="checkbox"/> 無			
到着後オリエンテーションの実施状況・期間・内容	渡航する前にオリエンテーションのスケジュールをもらっていたので、ガイダンスに簡単に行けました。			
帰国年月日	平成 26年 6月 9日			
経路	マンチェスター空港→ヘルシンキ空港→関西国際空港			
<b>2. 留学経費について</b>				
所要経費	総額	1,406,600	円	
	内訳	渡航費	152,000	円
		保険料	121,410	円
		教科書代(学費)	17,000	円
		宿舍費	690,000	円
		食費	380,000	円
		その他 ( VISA 費)	46,190	円
( 費)		円		
( 費)		円		
<b>3. 授業について</b>				
25年 1 学期	9月 16 日	～	1月 25 日	

25年 2 学期	1月 27日 ~ 6月 5日
年 学期	月 日 ~ 月 日
年 学期	月 日 ~ 月 日
授業の概要について (カリキュラム, プログラム等)	交換留学生はどの学部どのの授業を受けても大丈夫です。ほとんど2年次の授業を受けました。
単位互換希望の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ※有の場合, 所属学部支援室へ提出の単位認定申請書類のコピーを添付すること
学術面に関する後輩へのアドバイス	Required Reading がとても多いので時間管理をしっかりと。セミナーではできるだけディベートに参加すると期末のテストの時に役立ちます。
<b>4. 生活等について</b>	
(1) 留学先の住居について	
住居の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> その他 ( )
住居の広さ	約 10 m <sup>2</sup> 同居人の有無 <input type="checkbox"/> 有 ( 人) <input checked="" type="checkbox"/> 無
住居に附属する設備	<input checked="" type="checkbox"/> 電気 <input checked="" type="checkbox"/> ガス <input checked="" type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> 給湯 <input checked="" type="checkbox"/> シャワー <input type="checkbox"/> 風呂 <input checked="" type="checkbox"/> 水洗便所 <input checked="" type="checkbox"/> 暖房 <input type="checkbox"/> 冷房 <input checked="" type="checkbox"/> 台所 <input type="checkbox"/> 食堂 <input type="checkbox"/> 固定電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット <input type="checkbox"/> その他 ( )
住居費	1ヶ月当たり (現地通貨)£440 約 円
住居を決定した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 留学先大学の紹介 <input type="checkbox"/> 友人・知人の紹介 <input type="checkbox"/> 不動産業者 <input type="checkbox"/> その他 ( )
留学先での住居全般に関するアドバイス	寮には3種類ある。シティキャンパスが大学と町に徒歩で行ける距離。ファローフィールドは大学にはバスで行く必要がある。ビクトリアパークはその中間で一番静か。
(2) 医療について	
1日以上入院を要する病気・怪我等を	<input type="checkbox"/> した <input checked="" type="checkbox"/> しなかった
入院した場合	により 日入院
留学に当たり保険を	<input checked="" type="checkbox"/> 掛けた <input type="checkbox"/> 掛けなかった
掛けた場合	<input checked="" type="checkbox"/> 日本 <input type="checkbox"/> 留学先国 <input type="checkbox"/> その他 ( )
掛け金は	年間 円 補償額 死亡 円, 入院1日 円 その他 ( )
留学前後での予防接種の必要の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
有の場合, その種類, 回数, 費用, 受けた医療機関名	
日常的な健康について不安が	<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった あった場合その理由:
留学先国の医療事情 (日本と比較して)	入ってすぐにNHSのGPと登録します。私は寮に登録のために来ていた先生にただで登録しました。

留学先での健康管理, 衛生面について特に注意すべきこと	天気の変わりようで風邪を引きやすいです。	
(3) 危険を感じた地域, 状況		
Picadilly 駅周辺はスリが多いと聞きました。友達にドラッグを買わないかと聞かれたそうです。		
(4) その他生活等に関して参考となる事項		
5. 帰国後の進路について		
卒業予定年月	平成 2016 年 3 月 (当初の卒業予定年月 平成 年 月)	
卒業が遅れる見込みの場合, その理由	<input type="checkbox"/> 4 年次に留学したため <input type="checkbox"/> 単位不足のため <input type="checkbox"/> 新卒で卒業するため <input type="checkbox"/> その他 (具体的に )	
現在の状況および今後の予定・進路等	現在大学3年であり、今後もそのまま大学4年に行くつもりです。	
就職活動や留学前の単位取得, 教育実習等についての工夫	留学前に多めに単位を取得しておいた方が良いと思います。	
6. 留学準備, 留学中に役立つ書籍, ウェブサイト等		
書籍, サイト名	詳細 (出版社, URL 等)	コメント
7. 自由記述 (後輩へのアドバイス等)		



## 学習の概要に関するレポート

私はマンチェスター大学に2013年9月から2014年の6月まで9ヶ月間留学していました。留学先では様々な学部の授業を受けました。マンチェスター大学では1つのセメスターに60単位以上受けることができません。そして60単位とることを勧められます。授業は20単位のクラスと10単位のクラスがあります。私は最初のセメスターは20単位の授業を3つ受講しました。そして2つ目のセメスターには20単位の授業を1つと10単位の授業を4つ受講しました。

### <Semester 1>

Sociology: Globalization and Developing Societies (20 credits)

Religion: Women and Gender in the Middle East and North Africa (20 credits)

Sociology: Sustainability, Consumption, and Global Responsibilities (20 credits)

### <Semester 2>

You can't say that! (10 credits)

Intercultural Communication (10 credits)

Social Anthropology: Cultural Diversity in Global Perspective (10 credits)

Art of Enterprise (10 credits)

Sociology of Nature, Environment, and Risk (20 credits)

10単位の授業と20単位の授業ではそれほど大変さは変わりません。しかし、10単位は100時間、20単位は200時間の勉強時間という違いだそうです。最初のセメスターで受講したクラスはどれも似たようなシステムでした。各授業につき1週間で3時間ずつ大学に行きます。2時間はレクチャーで1時間はセミナーです。2時間のレクチャーでは授業によって違いますが、授業を受けているすべての生徒が入る大きな部屋で先生がスライドショーなどでレクチャーを行います。しかし、予習の材料を読んでレクチャーに出席しなければレクチャーの意味が分かりません。予習の読み物は多いです。予習の読み物が勉強のメインであり、レクチャーは大事な部分だけ先生がおさらいするスタイルで、内容が簡単な部分は飛ばします。レクチャーではディクシャッションする時間や先生に授業中に質問をするなどがありますが、レクチャーの日の後にくるセミナーは1時間すべてディスカッションです。セミナーの人数は10人以下で、その授業の人数が多い場合セミナーはたくさんあります。レクチャーは決められた時間しかないで、他のレクチャーとスケジュールが合うようにセミナーを選ぶことができます。セミナーはレクチャーの先生とは違います。そしてディスカッションの説明以外、先生はほとんど何もしません。10人以下の生徒は輪になって、予習の読み物から発展したディスカッションを行います。同じ読み物からこんなにいろんな風に取り取れるのか！といつも面白く、自分が読んだとき、先生がレクチャーで説明したとき、生徒とセミナーで話し合ったときと3回に分けて同じ資料を振り返ることで内容がよく理解できます。20単位の授業では1学期の途中で提出する論文があり、2000語の授業もあり、3000語の授業もありました。そして1学期の終わりには2時間で2つの論文を書く期末試験がありました。2学期で受講した10単位の授業は20単位のものより少し違ったスタイルで、20単位の授業と比べてどこかが抜かれていました。例えば中間で出す論文がなかったり、セミナーがレクチャーと合同で2時間だったり。しかし予習してくる読み物は20単位の授業も10単位の授業も同じくらいありました。結果2学期の方が1学期よりも勉強する量は増えました。

HUSA プログラムで交換留学を行える協定校は数多く、自分に合ったレベルの大学が見つかりやすいと思いました。そして準備期間が長いので、時間をかけてゆっくり準備ができたと感じました。留学先での安全のことや交換単位のこと、保険まですべて助かりました。

## 生活の概要に関するレポート

私はマンチェスター大学に2013年9月から2014年の6月まで9ヶ月間留学していました。留学先では Grosvenor Place という大学の寮に住んでいました。マンチェスター大学の寮は大きく分けて3つのエリアに分かれています。City Campus, Victoria Place, Fallowfield の3つです。City Campus はマンチェスターの町中に近く、大学に歩いて10分程の距離にあります。Victoria Place は町中の方から離れる方向に大学から歩いて20分程にあり、Fallowfield は Victoria Place より更に町から離れてバスで大学から15分の場所にあります。エリアごとにいくつかの寮棟が建っており、Grosvenor Place は City Campus の1つに過ぎません。City campus は留学生、外国から来ている学生が多く、3つのエリアで2番目に賑やかです。Fallowfield はイギリスから来ている大学1年生が多く、3つのエリアで1番賑やかで夜遅くまで外でがやがやとパーティーをしていたり酔っぱらった生徒が一晩中うるさかったりと、静かな場所を好む人はこの寮は辞めておくべきだと思います。Victoria Park は3つのエリアで一番静かな場所です。町にも大学にも歩ける距離の City campus が便利で私は好きでした。

寮は6畳ほどの部屋に勉強机、ベッド、クローゼットと洗面台があり、13人のフラットメイトとキッチン、トイレとシャワーを共同で使っていました。キッチンには13人で中くらいの冷蔵庫が3つ、冷凍庫が3つ。オーブンのついたガスストーブが2つ（4個ずつコイル型のストーブが付いていました）。お風呂はなく、シャワーが2つとトイレが3つありました。キッチンの部屋にはダイニングテーブルもありました。キッチン、トイレ、シャワールームは1週間に1度お掃除が行われていました。Grosvenor Place の寮の地下にはランドリールームがあり、そこで洗濯機と乾燥機が使えます。洗濯するにはお金がすごくかかりました。洗濯に£2.60 乾燥に£1.10 で1回の洗濯に500円ほどかかります。寮は9ヶ月間で£3,972 でした。1ヶ月大体£440 くらいです。

食事はほとんど自炊していました。寮のフラットメイトと一緒に作るなど楽しかったです。歩ける距離にマンチェスターの中華街があったので日本の食材も買うことができました。食材は日本より安いと思います。特にフルーツや野菜は安く、お肉は日本の値段と同じくらいでした。

私はインターナショナル16というグループに面接で受かり、入りました。このグループは16カ国から16人の生徒が選ばれ、週に1度1人ずつ自分の国についてプレゼンテーションを2時間ほどした後に国の伝統料理をみんなに食べてもらいます。そしてメインは、2週間ごとに16人の誰かの国のイベントをします。アラビアンナイト（サウジアラビアの子が主催）キプロスナイト、サンクスギビング（アメリカ）など様々なイベントをしました。80人ほどのゲストを16人でポスターなどを使い呼び込み、チケットを買ってもらい、そのお金で6コース分のご飯を16人で作り、部屋のデコレーションやみんなでできるその国のゲームやクラフトをします。休みの時は16人で旅行へ行くなどほぼ9ヶ月間ずっとこの16人で一緒にいたので家族のように仲良くなりました。本当にインターナショナル16は忙しかったですがとても楽しかったです。



インターナショナル16